

岩手県の環境保全型農業の 取組について

岩手県農林水産部農業普及技術課

R7.5.20 いわてグリーン農業推進会議

岩手県環境負荷低減事業活動の促進に関する基本的な計画 (県基本計画)について

- ・「みどりの食料システム法」第16条第1項に基づく計画
- ・県内全市町村と共同して令和5年3月31日に基本計画を策定
(計画期間:令和5～8年度)。

○環境負荷の低減に関する目標

目標指標	基準 (R3)	実績 (R6)	目標 (R8)
みどり認定農業者数※1(人・組織)	0	3,892	3,200 (見直しを検討)
有機農業に取り組む農家数※2(戸・組織)	79	79 (取りまとめ中)	100
有機農業の取組面積(ha)	295	(取りまとめ中)	(追加を検討)
国際水準GAP取組産地割合(%)	0	24	40

※1 岩手県環境負荷低減事業活動実施計画の認定を受けた農林漁業者

※2 環境保全型農業直接支払交付金により有機農業に取り組む農業者

みどり認定農業者について

- ・令和6年度のみどり認定者数(累計)は3,892名(全国第2位)
- ・旧制度のエコファーマーからの移行の他、有機農業者など個人単位が主体。

○令和6年度みどり認定農業者の概要

主な 市町村	①奥州市 3,168名 ②金ヶ崎町 589名 ③花巻市 103件
個人・ 団体	個人経営体 56件 法人・組織 17件 団体 2件
主な 申請理由 (R6申請分)	環境保全型農業既実践者(44%) 自身の農産物のPR(53%) みどり認定のメリット(63%)



JA岩手ふるさとの認定証交付式
(R7.3.24)

有機農業者数・取組面積について

- ・令和6年度の有機農業者数は79戸・組織
- ・農業者数は減少傾向、取組面積は増加傾向

○環境保全型農業直接支払交付金を活用した有機農業の取組

	R3	R4	R5	R6
農業者数 (戸・組織)	79	77	79	79 (取りまとめ中)
取組面積(ha)	245	263	268	255

(参考) 有機JAS認証面積 159ha ※令和5年3月31日現在(農林水産省)
有機農業に取り組む作付面積 4,958ha ※2020農林業センサス

(参考)有機農業に取り組む面積について

- ・有機JASほ場面積は159ha(令和5年)
- ・農林業センサスでは、有機農業に取り組んでいる経営体の作付面積は4,958ha

○有機JASほ場の面積

[単位：ha]

青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
431	159	364	402	279	211

資料：県別有機JASほ場の面積（令和5年3月31日現在）農林水産省

○有機農業に取り組んでいる経営体の作付面積

[単位：ha]

青森県	岩手県	宮城県	秋田県	山形県	福島県
3,674	4,958	5,649	3,665	3,080	4,289

資料：2020農林業センサス

国際水準GAPの取組産地について

- ・ 令和6年度に取組を開始した産地は11産地(累計全81産地中20産地、25%)
- ・ 水稲や野菜を出荷する産地(自己点検)と認証GAP取得産地で取り組む。

○令和6年度に取組を開始した産地一覧

1 自己点検に取り組んだ産地

- ・ 岩手中央農業協同組合 野菜生産部会(ほうれんそう)
- ・ 花巻農業協同組合 野菜部会(トマト)
- ・ 岩手江刺農業協同組合 野菜部会(きゅうり、トマト、ピーマン、なす)
- ・ 大船渡市農業協同組合 生産部会(きゅうり、ピーマン)、銀河のしずく栽培研究会
- ・ 新岩手農業協同組合・北部 二戸地域野菜生産部会 トマト専門部

2 認証GAP(団体)取得産地

- ・ 新岩手農業協同組合・東部 野菜・特産物生産部会協議会(レタス)

県基本計画に基づく主な取組実績・計画

○ みどり認定の推進

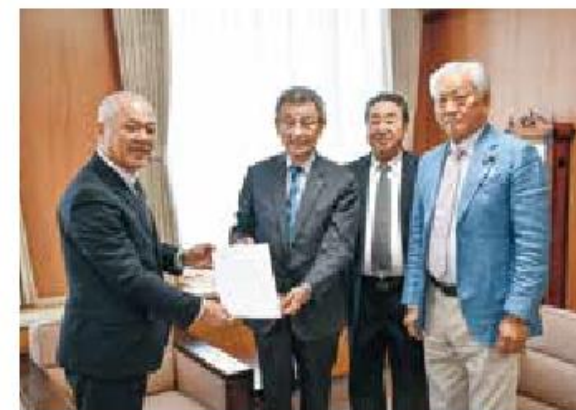
・ グループ申請等による認定の推進

認定事務の効率化を図るため、JAや部会単位での申請支援を実施。

各種研修会での講演・説明を行ったほか、JAを個別に巡回。

(R6実績) JA岩手ふるさと(3,756名)

JAいわて花巻水稻生産部会宮野目分会(63名)



4月11日、高橋利光組合長に認定取得を報告した
水稻生産部会宮野目分会の皆さん

(R7計画) 新たなグループ申請に向けたJA等の申請支援 **【拡充】**

※JAいわて花巻広報(2025.5)

環境保全型農業直接支払交付金受給者の認定誘導

いわてグリーン農業アカデミー受講者の認定支援

県基本計画に基づく主な取組実績・計画

○ 環境保全型農業の取組支援

・ 環境保全型農業直接支払交付金の取組支援

(R6実績) 面積:2,720ha 20市町(交付実績額:132百万円)

(R7計画) 計画面積等は取りまとめ中

※令和7年度からの第3期対策の制度への移行誘導

令和9年度から要件化が検討されているみどり認定への誘導推進

・ 環境負荷低減技術の現地実証

	R6実績※	R7計画※
みどりの食料システム戦略推進交付金(グリーンな栽培体系への転換)を活用した実証	18件 18,076千円	18件 18,878千円
市町村・JA・県が連携した地域独自の实証	9件	9件

※実証件数及び事業費

(参考)グリーンな栽培体系加速化事業 実証一覧(令和7年度)

No.	実施地域	事業実施主体名	作目	検証する技術
1	紫波町	紫波地域グリーンな栽培体系推進協議会	水稻	・ドローンによる栄養診断 ・流し込み追肥によるプラスチック被膜肥料の削減 ・自動水管理システムによる省力化
2	紫波町	岩手県BS栽培検証コンソーシアム	きゅうり	・バイオスティミュラント資材による減肥
3	雫石町	岩手県BS栽培検証コンソーシアム	りんどう	・バイオスティミュラント資材による減肥
4	花巻市	花巻市農業振興対策本部	ピーマン	・紫外線フィルムによる化学農薬低減
5	北上市	北上地方農林業振興協議会	トマト	・紫外線フィルムによる化学農薬低減
6	遠野市	遠野市農林水産振興協議会	トルコギキョウ	・赤色LED照明による化学農薬低減 ・散乱光フィルムによる省力化

(参考)グリーンな栽培体系加速化事業 実証一覧(令和7年度)

No.	実施地域	事業実施主体名	作目	検証する技術
7	奥州市	岩手県BS栽培検証コンソーシアム	ピーマン	・バイオスティミュラント資材による減肥
8	一関市	一関地方農林振興協議会	なす	・防虫ネット、天敵農薬等による化学農薬低減、省力化
9	陸前高田市	陸前高田市グリーンな栽培体系推進協議会	ミニトマト いちご	・防虫ネット、天敵農薬等による化学農薬低減、省力化
10	大船渡市 陸前高田市	気仙地域バイオ炭利用推進協議会	りんご ぶどう	・バイオ炭による炭素貯留効果 ・ロボット除草機、電動剪定はさみによる省力化
有機 11	陸前高田市	陸前高田市有機農業推進協議会	水稻	・有機質肥料及び緑肥の活用による有機農業の実践 ・直進アシスト機能付きトラクタ、水田抑草ロボットによる省力化
有機 12	陸前高田市	陸前高田市有機農業推進協議会	ゆず	・有機質肥料緑肥、バイオ炭の活用による有機農業の実践 ・充電式運搬機による省力化

(参考)グリーンな栽培体系加速化事業 実証一覧(令和7年度)

No.	実施地域	事業実施主体名	作目	検証する技術
13	山田町	宮古地方農業振興協議会	大豆	・堆肥施用による化学肥料の低減 ・ドローン防除による害虫防除の省力化
14	久慈市 洋野町 野田村 普代村	久慈地域グリーンな栽培体系戦略推進協議会	ピーマン	・生分解性マルチによる温室効果ガスの削減 ・点滴かん水技術による省力化
15	九戸村	岩手県BS栽培検証コンソーシアム	小菊	・バイオスティミュラント資材による減肥
16	県	県	きゅうり	・防虫ネット及び天敵昆虫による化学農薬低減、省力化
17	県	県	水稻	・水稻畦畔雑草の草刈り機械を利用した高刈り管理による化学農薬低減、省力化
18	県	県	水稻	・水稻抑草ロボットによる有機農業の実践

(参考)地域独自の実証 一覧(令和7年度)

普及センター	実証内容	実証数	財源
八幡平	・ 交信かく乱剤の効果確認（りんどう）	1 地域	農振協
八幡平 岩手町駐在	・ 堆肥を活用した指定混合肥料の栽培実証（キャベツ）	1 地域	民間
中部	・ 有機質資材（汚泥ペレット肥料）の栽培実証（小麦）	1 地域	—
奥州	・ 牛ふんペレット堆肥施用の効果確認（未定）	1 地域	農振協
大船渡	・ 鶏ふんペレット施用の栽培実証（水稻） ・ 高機能バイオ炭施用の栽培実証（野菜）	2 地域 4 地域	農振協 県事業
久慈	・ 化学農薬に替わる土壌還元消毒の実証（ほうれんそう）	1 地域	農振協

県基本計画に基づく主な取組実績・計画

○ 環境保全型農業の取組支援

・ バイオ炭施用技術の導入実証

久慈市の林業事業体が生産したバイオ炭を、
岩手町の園芸農家で試験的に農地に投入

(R6実績) ながいも栽培圃場で実施

(R7計画) キャベツやにんにく等栽培圃場で実施



バイオ炭入り堆肥を散布したほ場

・ 草地における堆肥を活用した化学肥料低減の実証

更新後の牧草地で、堆肥を施用して化学肥料を低減した肥培管理技術を実証

(R6実績) 草地改良実証 3地域(一関、宮古、釜石) 4か所

改良後追肥実証 5地域(盛岡、遠野、久慈、奥州、花巻) 8カ所

(R7計画) 改良後追肥実証 8地域(盛岡、遠野、久慈、奥州、花巻、一関、宮古、釜石) 12カ所

県基本計画に基づく主な取組実績・計画

○ 有機農業の推進

- ・ みどり交付金(有機農業産地づくり)を活用したオーガニックビレッジの

取組支援

(R6実績) 一関地方有機農業推進協議会の
実施計画の実践(R5宣言)

花巻市の実施計画の策定(R6宣言)



「花巻市オーガニックビレッジ宣言」
(R6.11.27)

(R7計画) 一関地方有機農業推進協議会の実施計画の実践

花巻市有機農業推進協議会の実施計画の策定

遠野市の実施計画の策定(R7宣言予定) **【新規】**

今後新たに取り組む市町村の掘り起こし **【拡充】**

○ 有機農業の推進

- ・ みどり交付金(有機転換推進事業)を活用した有機農業の取組支援

新たに有機農業を開始する農業者に対する支援(交付単価2万円/10a以内)

(R6実績) 花巻市の農業者1名(雑穀)

(R7計画) 花巻市の農業者1名(予定)

- ・ 有機農産物等アドバイザーの登録・派遣

生産者等に、有機農産物等の栽培管理や有機JAS認証制度について助言・指導

(R6実績) 登録者数53名(新規5名)、アドバイザー派遣計62回

(R7計画) 新規登録7名、アドバイザー派遣(随時)

県基本計画に基づく主な取組計画

○ 有機農業の推進

- ・ 有機農業関係者との意見交換会 【新規】

有機農業の推進に向け、現状や課題を共有し今後の取組方向を検討するため、有機農業の生産組織や、オーガニックビレッジに取り組む生産者・市町村等との意見交換を開催

(R7計画) 6/5 岩手県公会堂

- ・ 有機農業ステップアップ研修会 【新規】

特別栽培や環境保全型農業直接支払制度に取り組む法人等を対象に有機農業へのステップアップ研修会を開催

(R7計画) 3回 (6月:稲作 8月:野菜 1月:経営)

県基本計画に基づく主な取組実績・計画

○ 環境負荷低減事業活動への理解促進

(R6実績) オーガニックフェスタinいわて
(栽培技術交流会)

県内の有機農産物取扱店マップの作成



栽培技術交流会の様子

(R7計画) J-クレジットの制度や現地取組事例を紹介するセミナー(12月)

J-クレジット制度や「見える化」など、みどり戦略に関する研修会(1月)

○ 環境負荷低減事業活動により生産された農林水産物等の流通消費の促進

(R6実績) 県栄養教諭・学校栄養職員講習会(講師対応)

給食施設における県産農林水産物の利用実態調査(取りまとめ中)

(R7計画) 県産食材の認知度向上、利用拡大に向けた交流会の開催

県栄養教諭等を対象とした研修会等での情報発信

県基本計画に基づく主な取組実績・計画

○ 国際水準GAPの取組推進

・ 県GAPチェックシート等を活用した産地単位での取組推進

(R6実績) 優良事例研修会、チェックシート活用説明会の開催

GAP指導員の育成、第三者認証GAPの認証審査補助

(R7計画) 上記取組の継続の他、新たな産地への自己点検の誘導

○ 環境保全型農業の実践者の育成

・ いわてグリーン農業アカデミーの開講

有機農業をはじめとした環境保全型農業の実践者の育成を目的として開催。

(R6実績) 研修生: 25名

(R7計画) 研修生: 18名(5～1月、計6回)



令和6年度いわてグリーン農業アカデミー開講式
(令和6年5月29日)